

記者発表資料	
平成31年2月15日	
担当課 (担当)	中央人権福祉センター 小出
電話	24-8241

全国初！郵便局と連携した「こども食堂」への支援活動を始めます

本市では、平成29年3月に「鳥取市子どもの未来応援計画」を策定し、「地域社会とのつながりや居場所づくり」を施策の柱として、こども食堂への支援を行っています。

現在、こども食堂は、子どもを中心にして地域の様々な人が集う「地域食堂」として展開され、市内で17箇所の食堂が開設されています。

また、平成29年11月には「地域食堂ネットワーク」を設立し、食堂の運営団体、支援団体、行政が一致協力・連携し、食堂の継続的・安定的な運営を行うため支援を始めています。

この度、郵便局ネットワークを活用したフードドライブを始めることになりました。日本郵便株式会社因幡地区連絡会55局にフードボックスを配備して、家庭で利用見込みのない食品を市民の皆様から持ち寄っていただき、それらをこども食堂へ寄付する活動を開始します。**郵便局と行政が連携してこども食堂へ支援する取り組みは全国初となります。**

地域に根ざした郵便局が中心となり、こども食堂を支援する取り組みが展開されることで、地域ぐるみの支援がさらに広がっていくものと期待しています。

記

支援内容

- 日本郵便株式会社因幡地区連絡会内郵便局55局にフードボックス（ボックスは同一規格）を配備し、チラシ等により地域住民へ食材の寄付を呼びかける。
- フードボックスに集まった食材は、因幡地区連絡会が取りまとめ、鳥取市人権交流プラザへ定期的に搬送する。
- 受け取った食材は、鳥取市中央人権福祉センターが一時保管、管理する。
- 食材は、地域食堂ネットワークを通して各こども食堂へ定期的に配布する。
- 配布先は市内17箇所、岩美町1箇所、智頭町1箇所、八頭町2箇所

覚書調印式

日 時：平成31年2月15日（金）15時00分～

場 所：鳥取市役所本庁舎 3階 第1応接室

調印者

- 日本郵便株式会社因幡地区連絡会 統括局長／鳥取大正郵便局 局長 谷口 雄史 様
- 鳥取市地域食堂ネットワーク 共同代表 松下 稔彦 様
- 鳥取市 深澤 義彦

今後の予定

2月18日（月） 日本郵便株式会社因幡地区連絡会55局による支援活動を一齐スタート。